

城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区

城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区（以下城内諏訪小路地区）は、金ヶ崎要害城）と武家町のほぼ全域にあたります。

金ヶ崎要害とは、江戸幕府の一国一城令による、伊達氏が城の代わりとして藩内の要所に重臣とその家臣団を配置し治めさせた「仙台藩二十一要害」のひとつです。北上川と胆沢川の合流点から北西の舌状台地にあり、北上川の西側では最北に位置し盛岡藩との境を接してはいました。

町並みの骨格は、正徳元年（一六四四）、当地に移封された大町備前定頼が整備したと言われています。

武家町は鉤形、櫛形及び弓型の道路を組み合わせた七つの小路（道路）にそって城を囲むように配置されていました。

町人町は、武家町の西側を南北に通く奥州街道沿いに並び、南の南町丁、北の矢来丁に足軽町を配置していました。

【制定年月日】平成十三年（二〇〇一）六月十五日

【種別】武家町

【制定基準】（二）伝統的建造物群及び地割がよく旧態を保持しているもの

【面】東西 60 m 南北 80 m 面積 約 38 ha

【保存物件】

- 一、建築物 二九棟
 - ①主屋 一二棟
 - ②その他（付属屋等） 一七棟
- 二、工作物 三六件
 - ①門 五件
 - ②板塀 一件
 - ③石積み 二二件
 - ④井戸 三件
 - ⑤土塀 三件
 - ⑥堀 一件
 - ⑦築山 一件
- 三、環境物件
 - ①緑の環境物件（屋敷生垣・景観樹木・エグネ・池・清水）
 - ②複合環境物件（庭園）

《居住空間》

表情豊かな庭園・樹木群

庭の樹種は、桜・松・サルスベリ・モミジ・ドウタンツツジ・ケヤキなどで構成されています。侍住宅を中心として、小路と住宅の間に主庭、住宅前に前庭・玄園庭・勝手庭、主庭に行く途中の縁側前に露地庭、住宅の後ろに背庭と種類があります。季節の移り変わりによって、樹木群が様々な表情を見せてくれます。



《居住空間》

城下町の特徴を取り入れた屋敷入口

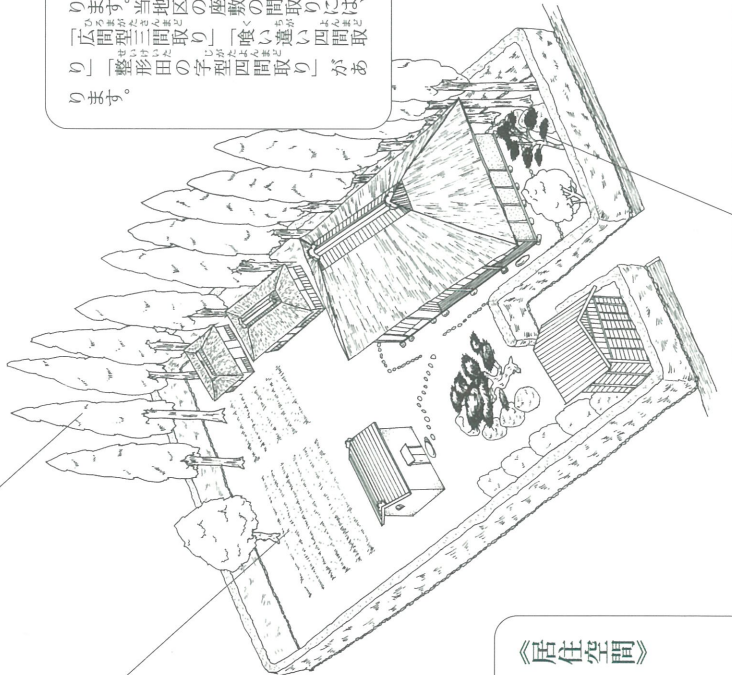
入口に門があることは少なく、鉤形や丁字形に敷地内まで生垣が延び、侍住宅の玄園が見通せないようになっています。また、入口正面にサルスベリやドウタンツツジの巨木があつて、内部が見通せない例もあり、武家町の防御形態を取り入れた屋敷入口となっています。



《居住空間》

侍住宅の構成

侍住宅（主屋）は直二家、養蚕寄棟造りの大屋根が特徴です。十間部（台所部）と座敷部（居住部）に大別され、小路に近いほうが座敷となります。障子が訪れた際に、すぐに座敷に通せるようにという話があります。当地区の座敷の間取りには、「正間三間取り」「狭い通い四間取り」「整形田の字四間取り」があります。



《居住空間》

防風防雪防暑のエグネ（屋敷林）

建物の背面に杉、松、雑木等が植えられ、住宅を北風や雪、暑さから守る役割を果たしています。大きくなった木々は、住宅建て替え時に材料として使用しました。



《生産空間》

半士半農

敷地奥には、生産する空間があり、畑を作ったり、柿・栗などの果樹が植えられていたりします。当時、半士半農の生活をしていたことからかかえます。

屋敷の構造

敷地は小路（道路）に面して間口より奥行きが広がっています。小路に近い方が居住空間（建物と庭園）、奥の方が生産空間（畑など）となっています。

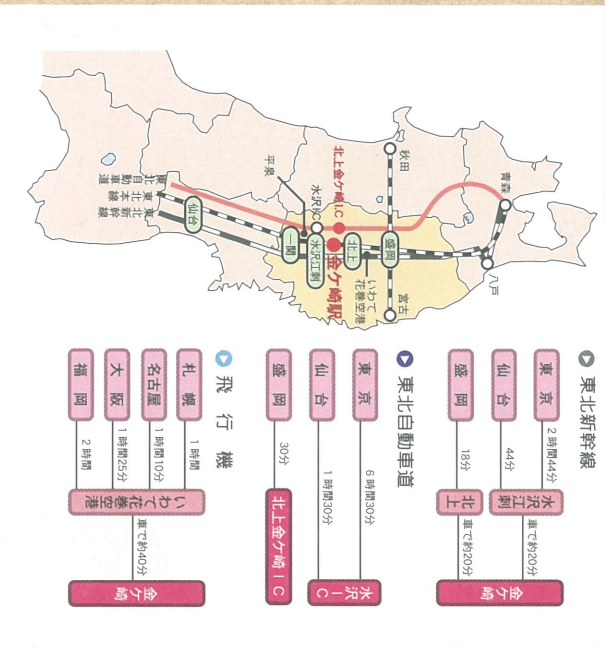
侍屋敷は敷地内にある建物、エグネ、生垣、庭園などから構成されています。

小路と敷地の境には石積みと生垣が設けられています。

建物は主屋、馬廄、廁が並ぶ三ツ屋形式といわれる配置になっています。また、板倉や土蔵などの付属屋があります。板倉は小路近くに、土蔵は奥に建っていて、双方切妻屋根となっています。

敷地の北西隅には明神様（屋敷神）が祀られています。

金ヶ崎町へのアクセス



城内諏訪小路地区を学ぶ

金ヶ崎要害歴史館

江戸時代の仙台藩要所「金ヶ崎要害」の歴史文化、侍屋敷とその町並みについて、展示や映像を通して詳しく知ることができます。

開館 9時～17時 休館 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
観覧料／大人 200円（20名以上 150円） 高校生以下無料
TEL／0197-42-3060

城内諏訪小路地区を歩く

地区内の公開施設以外には中に入って見学できません。
小路（道路）からの景観をお楽しみください。
ガイドによる地区案内（有料）をご希望される方はこちらへご連絡ください。
白糸まちなみ交流館
開館 9時～17時 休館 木曜日、年末年始
TEL／0197-41-2355

国選定 金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区



表小路

藩境の緑ゆたかな要害ガイドマップ 岩手県金ヶ崎町

藩境のな
緑ゆたかな
要害マップ

① 旧坂本家侍住宅

坂本家は、文政年間（1818～1829）に伊達氏の預足軽から大町氏の家臣となりました。天保元年（1830）に当屋敷を拝領し、主屋を建てています。敷地は560坪あり、主屋の他に生垣、庭が残っています。主屋は桁行8間、梁間4.75間の喰い違い4間取りです。平成21年に復原しました。

公 開／9時～17時 休／月・火曜日、年末年始
Tel 0197-42-3088 （祝日の場合は翌日）

② 金ヶ崎神社（旧諏訪社）

前九年合戦の際、源頼義が諏訪の大神に戦勝祈願をし、勝利したため勧請したと伝えられます。本殿は、桁行3間、梁間2間の3間社流造りで、寛保元年（1741）に造られました。境内から東方（北上川、北上山地）の眺望は絶景です。天明5年（1785）菅江真澄が当地で「陸奥胆沢郡須輪神社法楽ハ景和歌」を詠み、神社に奉納しています。

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）（町指定史跡）

金ヶ崎城は古代からの伝承があり、中世にも北上川中流域で軍事上注目されていた場所とされます。城は北上川、宿内川沿いに自然の谷を利用して二の丸、蔵館、本丸、東館、観音館、大庭の六つの郭がありました。江戸時代、城に代わって金ヶ崎要害が置かれました。北上川の浸食が激しく蔵館は消失、大庭を除いた他の郭も一部欠損し、当主であった大町氏は二の丸で治世にあたりたといわれます。二の丸は北と西を金堀沢・土塁、南を堀とさらに大庭で区切られています。金堀沢による堀跡の景観は藩境の要害を今に伝えています。

④ 白系まちなみ交流館

開 館／9時～17時 休／木曜日、年末年始
Tel 0197-41-2355

⑤ 伊東家侍住宅

お休み処
かみしも

秋葉さん

表小路

おもてこうじ

六軒丁

遠藤家
庭園

ちっけんちよう

城内児童公園

菅原家
庭園

佐藤家
庭園

古倉丁
旧大沼家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

③ 金ヶ崎城（金ヶ崎要害）

④ 白系まちなみ交流館

⑤ 伊東家侍住宅

⑥ 大松沢家

⑦ 大松沢家

⑧ 金ヶ崎要害歴史館

⑨ 旧大沼家侍住宅

船戸小路

ふなとこうじ

観音館

東館

片平丁 大庭

かたのちらよう

金ヶ崎橋
奥州市
江刺区へ

北上川

本丸

二の丸

金ヶ崎城（金ヶ崎要害）